

| | |
|--------------|---|
| Title | 日本における医療通訳の現状報告(第10回ストップTB_資料) |
| Author(s) | 林田, 雅至 |
| Citation | ISOコミュニティ通訳認証制度実績報告書. 2023, p. 37-40 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://doi.org/10.18910/92569 |
| rights | |
| Note | |

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

第10回ストップ結核パートナーシップ関西 ワークショッププログラム

テーマ：低蔓延国である続けるために市民とともに学ぶ

日時：2023年3月25日(土)

14:00-16:00

発表：日本における医療通訳の現状報告

林田雅至

大阪大学名誉教授

元大阪大学COデザインセンター

「社会イノベーション部門」教授

masashihayashida74@gmail.com

ISOコミュニティ通訳認証言語能力審査官

リスボン科学アカデミー(文系部門)所属

https://canso-kansai.or.jp/mt_news/2016/04/2015121.html

開催方法：事前登録によるweb方式

主催：ストップ結核パートナーシップ関西

本発表は令和5年度科学研究費助成事業・基盤研究(B)(一般)「ポルトガル語の理想的な言語教育シラバスに基いた科学的教育基盤形成」の成果の一環である。

序論

- 2020年ISO健康管理通訳要求事項及び推奨事項の規定が出版されたにもかかわらず、2019年度から国際臨床医学会「ICM認定医療通訳士制度」による医療通訳士[®](民間資格)を導入し、定着化を図っている。
- 参考：一般社団法人日本医療通訳協会主催：医療通訳技能検定協会試験(2014年)を経て、国際臨床医学会「ICM認定医療通訳士制度」のICMの認証試験団体となり、現在に至る。合格登録者に医療通訳士[®](民間資格)の称号を授与する。
- 一般社団法人日本医療通訳協会：
<https://www.gi-miaj.org/test>
- 国際臨床医学会(医療通訳認証制度)：
<http://kokusairinshouigaku.jp/activities/authentication/m-interpreter/auth/auth01.html>

Migrants and Japanese Society

- 現在，2020 外国人材の受け入れと日本社会：**Migrants and Japanese Society**：医療機関におけるOJT研修システムを確立することで医療通訳の質の向上を図り、外国人患者の安心安全な共生社会を目指すという趣旨の「トヨタ財団助成事業」プロジェクトが稼働しており，上記医療通訳士®人材を対象にした**OJT**研修を実施したところ，両言語運用能力の，特に文章構成力の欠陥が見つかる。

クオリティーコントロール

- ISOコミュニティ通訳認証授与のための言語運用能力をチェックする「適正テスト」が人材の語学能力に対するクオリティーコントロールとしての重要な役割が認知されてきている。平たく言えば，難しい医療専門用語，外国語語彙が十分なほどに知識注入されているにもかかわらず，両言語の文章語に適切にはまらないという実例が出てきている。追って，分析結果が論文化される。
- 参考：2020 外国人材の受け入れと日本社会 **Migrants and Japanese Society**：医療機関におけるOJT研修システムを確立することで医療通訳の質の向上を図り、外国人患者の安心安全な共生社会を目指す(トヨタ財団助成事業)
- <https://toyotafound.my.salesforce-sites.com/psearch/JoseiDetail?name=D20-MG-0028>

同時通訳団

- これと同様のことが、既に医療系国際学会で生じていた。高額雇用される同時通訳者の多くが、両言語の文章語が操れない現実に、医療職は概念を理解しているので、その程度の翻訳・通訳であっても、よしとされてきたが、日本脳神経外科国際学会など、高度なレベルが要求され、熱意ある先導者の存在があって、精鋭学会員による「**同時通訳団**」を結成し、毎年同時通訳者の研修養成が実施されている。稀有な例である：
- <http://jnef2022.umin.jp/workshop/index.html>

ISO 21998:2020[健康管理通訳]

- ISO 21998:2020 specifies requirements and recommendations for healthcare interpreting services in spoken and signed communication :
- <https://ata-tcd.com/iso-219982020-interpreting-services-healthcare-interpreting-requirements-and-recommendations/>

ご清聴ありがとうございました

Convite

A ACLUS - Associação de Cultura Lusófona (Faculdade de Letras da Universidade de Lisboa) convida-o para a inauguração da:

Exposição

"Homem, Cosmos e Mitos"
de Rouslan Botiev

na biblioteca da Faculdade.
Dia 10 de Março às 17h 30m

10 de Março de 2010

Amazónia / Amazónias
Conferência Temática, org. ACLUS

Sede: Faculdade de Letras - Cidade Universitária - Lisboa
E-mail: aclus@fl.ul.pt Apartado 52118 - Lisboa

R. Botiev